



日本の原子物理学の父「仁科芳雄」に会いにいこう！

仁科会館は、「日本の原子物理学の父」と呼ばれる里庄町出身の仁科芳雄博士を顕彰し、次代を担う青少年に科学する心を育み、心身共に健全な青少年の育成をはかる事業の拠点として平成元年に開館しました。ロビー正面には、仁科芳雄博士・湯川秀樹博士・朝永振一郎博士の3人の博士の写真がみなさんを迎えます。仁科博士の写真やニールス・ボーア博士にあてた手紙、大サイクロトロン の 図画や生家に残されていた子どものころの習字などの資料を、仁科博士の学生期、欧州留学期、理化学研究所を舞台に日本物理学発展に貢献した時期の3つにわけて展示紹介しています。

◆ 施設のおすすめ

仁科会館では、仁科博士と深いつながりがある理化学研究所の第一線の研究者による理化学研究所里庄セミナー（高校生以上対象）、平成5年から始まった「ものづくりの技と創造性」を競う岡山県下の中高生たちによるロボットコンテスト、紙飛行機づくり講習会など、子どもから大人まで対象としたさまざまな顕彰事業を展開しています。

◆ 子どもたちへのメッセージ

仁科博士が「環境は人を創り、人は環境を創る」という言葉を残しているように、良い環境で学ぶことは豊かな教養と心の発育に結びつきます。里庄町出身の仁科博士の半生を辿り、仁科博士のような地元の星を目指して、がんばってください！



施設の外観



仁科博士クイズ



仁科芳雄博士・湯川秀樹博士・朝永振一郎博士の写真



大サイクロトロン（写真）



文化勲章